



9期振り返りと10期方針について

《沖縄県オンラインの人材育成プログラムへ》

～地域育成モデルを日本全国へ沖縄から発信～

→沖縄から全国へ発信する初年度になった。

■社会課題解決型サービスを強化

→西村さんの研修導入。LEAP DAYでのブランディング。

■事業継続のため後任育成とNPO法人化へ

→後任育成は着手できたが、NPO法人化は見送り。

■協賛企業との関係性強化

→新規17社3団体、既存8社協賛金額UP、人財育成連携協定締結。

■OBOGコミュニティの強化

→OBOGサポートの厚みUP。望年会、東京frogs会など顔ぶれ変わらず。

■LEAP DAY単独イベントのブランド化

→有料化して前期比140%。県外からも約1割が来場。メディア露出多数。

■離島でのブランディング強化

→八重山商工でワークショップ招聘。宮古島でイベント開催。

■Ryukyufrogsコンテンツの事業化へ着手

→(株)FROGSを設立。本格的に事業としてスタート。

Ryukyufrogs SPONSORS



17社3団体が追加され、合計71 (64社7団体) へ！

協力団体



一流塾士会

NPO沖縄知の風

琉球次世代ベンチャーエンジニア人財発掘育成連携構想図



琉球次世代ベンチャー人財発掘育成連携協定記者会見



“世界で活躍する人たちとのネットワーク”

Ryukyufrogs Special Supporters



Antti Sonninen
SLUSH ASIA代表



麻生 要一
株式会社リクルート
ホールディングス



石田 言行
株式会社 trippiece
CEO



伊藤 健吾
Genuine Startups
Ltd.
代表取締役



大木 美代子
Principal, Serend



奥田 浩美
株式会社ウィズグループ
株式会社たからのやま



勝屋 久
プロフェッショナルコ
ネクターペインティン
グアーティスト



琴 章憲
WiL, LLC. パートナー



小林 雅
ケイ・アンド・カン
パニー
代表パートナー



澤 圂
日本マイクロソフト
テクノロジーセン
ターセンター長



澤山 陽平
500 Startups Japan
/ Managing Partner



竹田 紗希孝
Twitter, Inc.
Manager



竹川 祐也
株式会社サイバーエージェント
ベンチャーズ
シニア・バイス・プレジデント



内藤 弘朗
Google
Technical Program
Manager



永田 晓彦
株式会社ユガレナ
取締役CFO



西村 勇哉
NPO法人ミラツ
ク 代表理事



仁禮 彩香
株式会社Hand-C
代表取締役社長



Brandon K. Hill
CEO & Founder,
btrax, Inc.



Hiro Maeda
BEENEXT Partner



三好 大助
Tradecraft
Growth Marketer



Hiro Minami
principal
M3Business
Consulting Firm



山口 豪志
株式会社54
代表取締役社長



吉田 大
ブラックベルト・リーガル
弁護士法人
代表弁護士

《Problems》

- ・ LEAP DAY特別協賛枠の追加や、新規協賛増加したものの、年間収支は大きく赤字。
 - 株式会社FROGS設立し、期中で問題を表面化。今後は事業継続するスキームを確立する。
 - 既存協賛企業への増額及びLEAP DAY特別協賛や新規協賛紹介依頼の推進。
- ・ 事業継承と、事業拡大のために、後継者育成必須。
 - 山崎の関わりを薄くし収益事業を推進することで、新規雇用財源を確保する。
 - OBOGで事務局運営に関わりたい希望者を募る。
 - 企業から出向扱いで研修を兼ねた人材提供を受ける
- ・ 9期LEAP DAYは粗さが目立った。10期はLEAP DAYをSxSW風を目指すため綿密な運営が必
→実行委員会設置で定例MTG開催。7末までに全てを決定し、8月から制作・広報に入る。
- ・ 経理業務の膨大化=知の風として資金管理業務負担増加。
 - Ryukyufrogsを独立採算の事業部へ。会計監査公開を徹底し、経理業務をFROGSで巻き取る。

《10周年：Next Stageへ》

～FROGSブランド全国展開と、事業確立の両立を～

- Ryukyufrogsを独立採算性の事業部へ
- 他府県へパッケージ販売し収益源を確保
- 経済産業省との関係性強化で全国区へ
- LEAP DAYをSxSW化し世界的に注目を
- 海外新規訪問先や新規サポーターを増やす

方針	戦略
Ryukyufrogsを独立採算性の事業部へ	<ul style="list-style-type: none"> FROGS社に置きながらも別会計とし、旧理事会も継続。事業透明性と柔軟性を確保し協賛拡大を図る。 LEAP DAYは別会計とする。
他府県へパッケージ販売し収益源を確保	<ul style="list-style-type: none"> 茨城と島根の2エリアは具体的に始動へ向けて動き出す。 運営マニュアルパッケージ構築し、サービス販売契約を。 2019.4月から他県でfrogsがスタートできるように。
経済産業省との関係性強化で全国区へ	<ul style="list-style-type: none"> Ryukyufrogs通年活動とLEAP DAYそれぞれに後援を。 国の教育審議に関わりながら全国人脈と認知拡大を。 LEAP DAYコラボ先や協賛獲得の追い風に。
LEAP DAYをSxSW化し世界的に注目を	<ul style="list-style-type: none"> 県、那覇市、タイアップ先など主要関係者との早期連携。 実行委員会設立し、組織化した運営スタート。 特別協賛（300万、100万、50万）創設し、資金確保。
海外新規訪問先や新規サポーターを増やす	<ul style="list-style-type: none"> 注目ベンチャー企業の新規訪問先2件、新規サポーター2件獲得を目標に動く。

3月 1日 (木) 10期告知制作物作業開始	8月11日 (土) 英会話・プレゼンスキル
4月 2日 (月) 10期説明会告知開始	8月12日 (日) サービス構築・英会話
5月13日 (日) 石垣島説明会	8月15日 (水) 派遣前記者会見@県庁
5月20日 (日) 宮古島説明会	8月19日 (日) ~8月29日 (水) シリコンバレー派遣研修
5月27日 (日) 10期本島説明会@沖縄国際大学	
6月 2日 (土) 10期応募〆切	9月 9日 (日) PRD運営MTG
6月 5日 (火) ~10日 (日) 1次選考会	9月16日 (日) Pitch Review Day
6月16日 (土) ~17日 (日) 最終選考会	10月6日 (土) ~10月7日 (日) 開発合宿
7月 1日 (日) Kickoff研修	11月10日 (土) プrezン研修
7月 8日 (日) 社会課題と向き合う	11月11日 (日) 英語プレゼン研修
7月15日 (日) スタートアップとは	11月18日 (日) ~12月7日 (金) プrezン
7月22日 (日) サービス構築進捗確認	12月 7日 (金) ~8日 (土) リハーサル
7月29日 (日) サービスを生み出すメソッド	12月8日 (土) ~9日 (日) LEAP DAY本番
8月 5日 (日) サービス構築進捗確認	12月30日 (日) frogs望年会
	2月~3月 協賛企業訪問